

# 山口大学三月份生活報告書

三年一組 陳麒仲

春休みが始まったからもう一か月半ぐらい過ぎた。これから春休みはもうすぐ無くなるだが、この間いつもバイトをしており、何処かに旅に行かなかった。その上、日本に来たと、ずっと一度は行きたいの大久野島に行った。

その日は当日往復なので、ずいぶん朝早い出発した。バスの乗り換えを何回して、ようやく大久野島の船乗り場に着いた。そして、切符売り場でうさぎの餌を買い、10時半ぐらい島に到着した。



(船の切符売り場)

昔、大久野島は「毒ガスの島」として知られていた。本来この島では戦争のため、軍人によって秘密裏に毒ガスを製造していた。戦後、この島は全面的に無毒化处理された。その時点、大久野島は少ないの兵器しか残らないはずだが、約1971年、地元の小学校で飼っていた8羽のうさぎが放された。そして、それらのうさぎが年々繁殖し、2013年はもはや700羽となった。



現在は「うさぎの島」として、観光客も益々増えている。

この島に行き、うさぎと一緒に日光と海風を楽しみ、本当に心が癒されると感じた。何時かまたここに戻りたいなあ。



(可愛いうさぎさん)

2018. 03. 26